

- 問1 地中海沿岸の地域において、夏季の乾燥した気候を利用して行われる農業の工夫として、最も適切な説明はどれですか。（2014年 兵庫県公立入試 類似）
1. 冷涼な気候を活かし、都市向けのキャベツやレタスを生産する
 2. 乾燥に強いオリーブやブドウ、オレンジなどの果樹栽培を行う
 3. 家畜の飼料となるトウモロコシと、主食となる小麦を同じ土地で交互に育てる
 4. 灌漑施設を整備して、夏季に大量の水を必要とする稲作を行う
- 問2 フランスのエネルギー政策に関して、2022年の統計では特定のエネルギー源が発電電力量の62パーセント以上を占め、火力や水力などの他の発電方法を大きく引き離しています。このフランスの電源構成の特徴と背景について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。（2026年 鹿児島県公立入試 類似）
1. エネルギー自給率の向上や温暖化対策を目的として、国策により原子力発電が非常に高い割合を占めている。
 2. 広大な国土と偏西風を利用した大規模な風力発電を推進し、再生可能エネルギーのみで電力を自給している。
 3. 北海などで採掘される豊富な天然ガスを輸入し、環境負荷の低い火力発電を国内の主力としている。
 4. アルプス山脈などの急峻な地形と豊富な水資源を利用し、水力発電が電力供給の大部分をまかなっている。
- 問3 2004年以降のヨーロッパ連合（EU）の動向について、加盟国の変化とそれに伴う課題を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2018年 鳥取県公立入試 類似）
1. 北アフリカの国々が新たに加盟したことで、地中海沿岸における農作物の貿易摩擦が深刻化した。
 2. 旧社会主義国を中心とした東ヨーロッパ諸国が多く加盟し、加盟国間の経済格差が大きな課題となった。
 3. すべての加盟国が共通通貨ユーロを導入したことにより、各国の独自財政が認められなくなった。
 4. 西ヨーロッパ諸国の加盟数が大幅に減少したことで、EU全体の経済規模が縮小し、運営が困難になった。
- 問4 ノルウェーなどの高緯度地域で見られる、かつて陸地を覆っていた氷河の侵食作用によって削られた谷に、海水が入り込んでできた複雑で細長い湾や入り江のことを何と呼びますか。（2026年 熊本県公立入試 類似）
1. カルスト地形
 2. ラグーン
 3. フィヨルド
 4. リアス海岸
- 問5 オランダは国土面積が小さいながらも、農産物の輸出額が世界有数の規模を誇っています。貿易統計において、1位の輸出相手国がドイツ、2位がベルギーといった隣接する諸国への取引が中心となっている理由として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 東京都公立入試 類似）
1. 偏西風や北大西洋海流の影響による寒冷な気候を理由に、近隣諸国から農作物の生産を委託されているため
 2. アフリカや南アメリカなどの旧植民地との貿易が衰退し、地理的に近い国々との物づく交換を推奨しているため
 3. 環太平洋パートナーシップ協定（TPP）の影響で、周辺のヨーロッパ諸国がアジアからの輸入を制限しているため
 4. 欧州連合（EU）に加盟しており、加盟国間での関税がかからず、人・物・資本が自由に移動できるため
- 問6 EU域内における企業の活動について述べた次の文の（X）と（Y）にあてはまる用語の組み合わせとして、正しいものを選びなさい。「西ヨーロッパの企業は、東ヨーロッパ諸国の（X）が自国よりも低いことに注目し、生産にかかる費用を抑えるために（Y）を進めている。」（2024年 佐賀県公立入試 類似）
1. X：最低賃金 Y：工場移転
 2. X：輸送コスト Y：資源開発
 3. X：労働人口 Y：共同研究
 4. X：貿易額 Y：関税の廃止
- 問7 欧州連合（EU）が、アメリカ合衆国や中国といった広大な国土を持つ国々に対等、あるいはそれ以上の経済規模を維持できている理由として最も適切な説明を選びなさい。（2014年 兵庫県公立入試 類似）
1. 加盟国間での関税を撤廃し、人・物・資本が自由に移動できる共通市場を形成しているため。
 2. 域内のすべての国が農業を主な産業とし、食料自給率を極限まで高めているため。
 3. 加盟国がそれぞれ独自の関税を維持し、域外からの安価な製品の流入を厳しく制限しているため。
 4. 石炭や鉄鉱石などの豊富な地下資源を、加盟国以外の国々へのみ高値で輸出しているため。
- 問8 ドイツの経済と農業に関する記述として正しいものはどれですか。共通通貨と、ドイツの北部から中部にかけて盛んな農業形態の組み合わせとして適切なものを選びなさい。（2022年 大分県公立入試 類似）
1. ユーロと混合農業
 2. ユーロと地中海式農業
 3. マルクと地中海式農業
 4. マルクと混合農業
- 問9 ヨーロッパ州の農業において、広大な国土と肥沃な平原を活用し、統計上の穀物自給率が180パーセントを超えるほど盛んに農産物を生産している国があります。この国の農業の特徴として最も適切な説明はどれですか。（2026年 愛知県公立入試 類似）
1. 地中海沿岸の気候を活かしたオリーブやブドウの生産が中心で、穀物は輸入に頼っている
 2. 国土が狭いため集約的な園芸農業が発達しており、穀物の自給率は極めて低い
 3. ヨーロッパ最大級の農業国であり、特に小麦などの穀物を世界各地へ輸出している
 4. 国土の多くが丘陵地であるため、デンマークのように酪農や豚の飼育を主に行っている
- 問10 アメリカ合衆国の社会・経済的特徴について、その人口密度と1人あたりGDP、および貿易の傾向を正しく説明しているものはどれですか。（2017年 千葉県公立入試 類似）
1. 人口密度は1平方キロメートルあたり32人程度と低く、1人あたりGDPは5万ドルを超える非常に高い水準にあり、機械類や石油製品を主に輸出している。
 2. 人口密度は1平方キロメートルあたり116人程度であり、1人あたりGDPは欧米諸国の中で最も高く、自動車は輸出の唯一の主要品目である。
 3. 人口密度は1平方キロメートルあたり200人を超えており、1人あたりGDPは先進国の中でも平均的で、医薬品が輸出の第1位である。
 4. 人口密度は1平方キロメートルあたり4人程度と極めて低く、1人あたりGDPは高いが、農産物のみが輸出の大部分を占めている。
- 問11 ドイツにおける農業の仕組みや経済状況を説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2022年 大分県公立入試 類似）
1. アルプスに近い南部地域を中心に、乾燥に強いオリーブやブドウを栽培する地中海式農業が最も盛んである。
 2. 独自の通貨であるマルクを維持することで、南部の温暖な気候を活かした地中海式農業を保護している。
 3. EUの共通通貨であるユーロを使用し、穀物栽培と家畜飼育を並行して行う混合農業が営まれている。
 4. EU加盟国ではあるが、農業保護のためにユーロは導入せず、混合農業による自給自足を目指している。
- 問12 イタリアの農業統計において、小麦の生産量が米の生産量を大きく上回っている状況があります。この農業的な特徴が、イタリアの食文化にどのような影響を与えていると考えられますか。最も適切な説明を選びなさい。（2024年 東京都公立入試 類似）
1. 米の生産が困難なため、とうもろこしを主食としてそのまま食べる文化が中心である。
 2. 寒冷な気候で育つライ麦の生産が多いため、黒パンを主食とする文化が普及している。
 3. オリーブの栽培に特化しているため、穀物を全く摂取しない食生活が一般的である。
 4. 生産量の多い小麦を主原料とした、パスタやピザを食べる文化が定着している。